

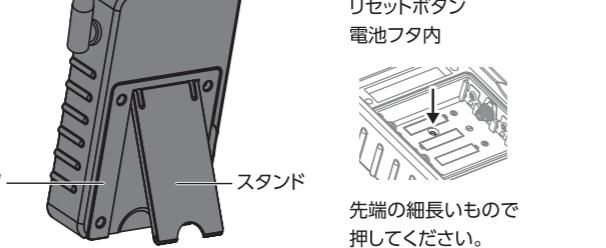


## はじめに

シングルワイヤレス温度計 A 外部アンテナ型をお買上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品をお使いいただく前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。この取扱説明書は読み終わった後も大切に保管してください。

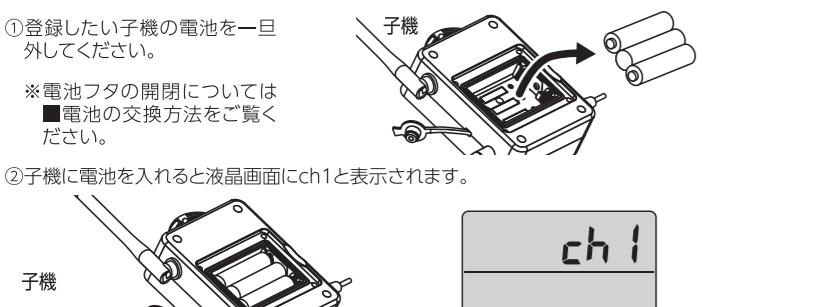
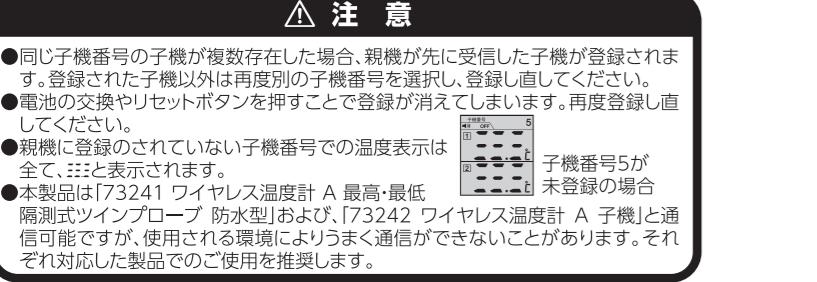
## ■各部の名称

## ●親機

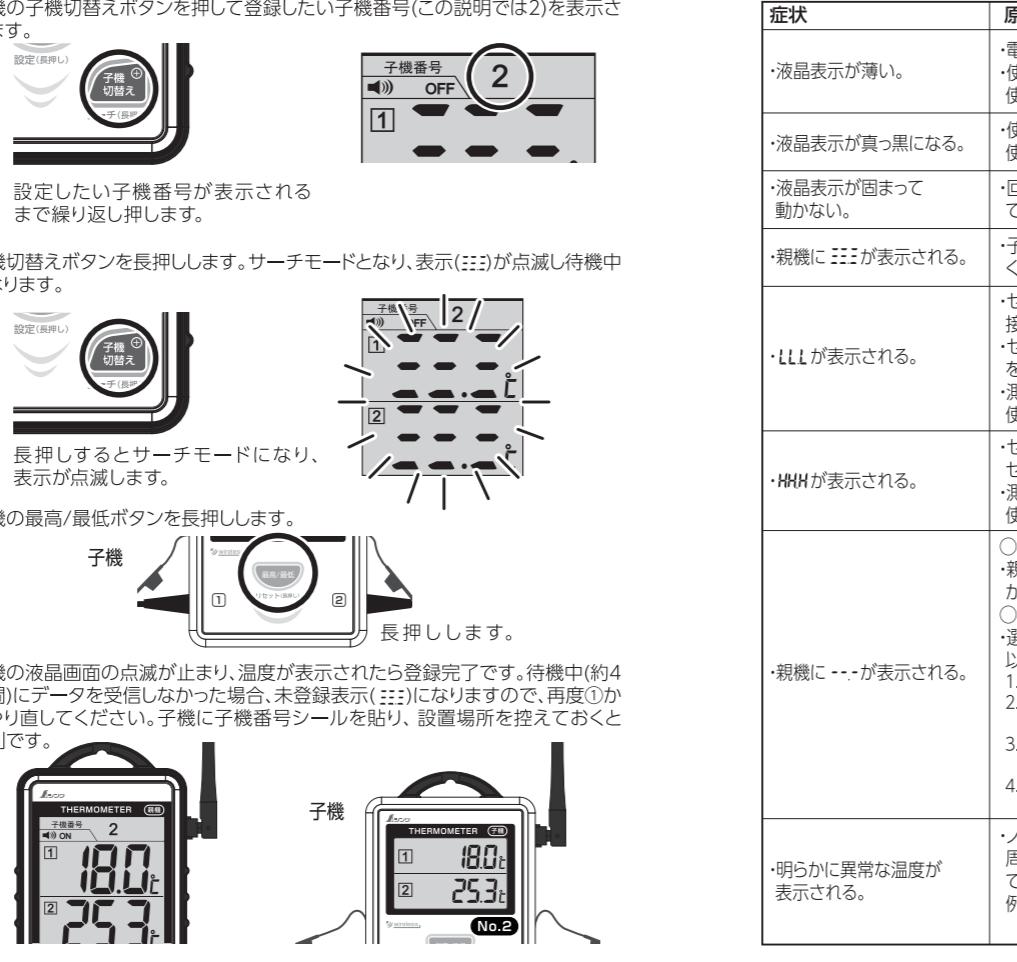


## ■子機の登録方法

はじめてお使いいただく場合や子機を増設したり、親機・子機をリセットまたは電池交換をした場合には必ず下記の手順で子機の設定・登録を機器ごとに行ってください。(最大5台まで)

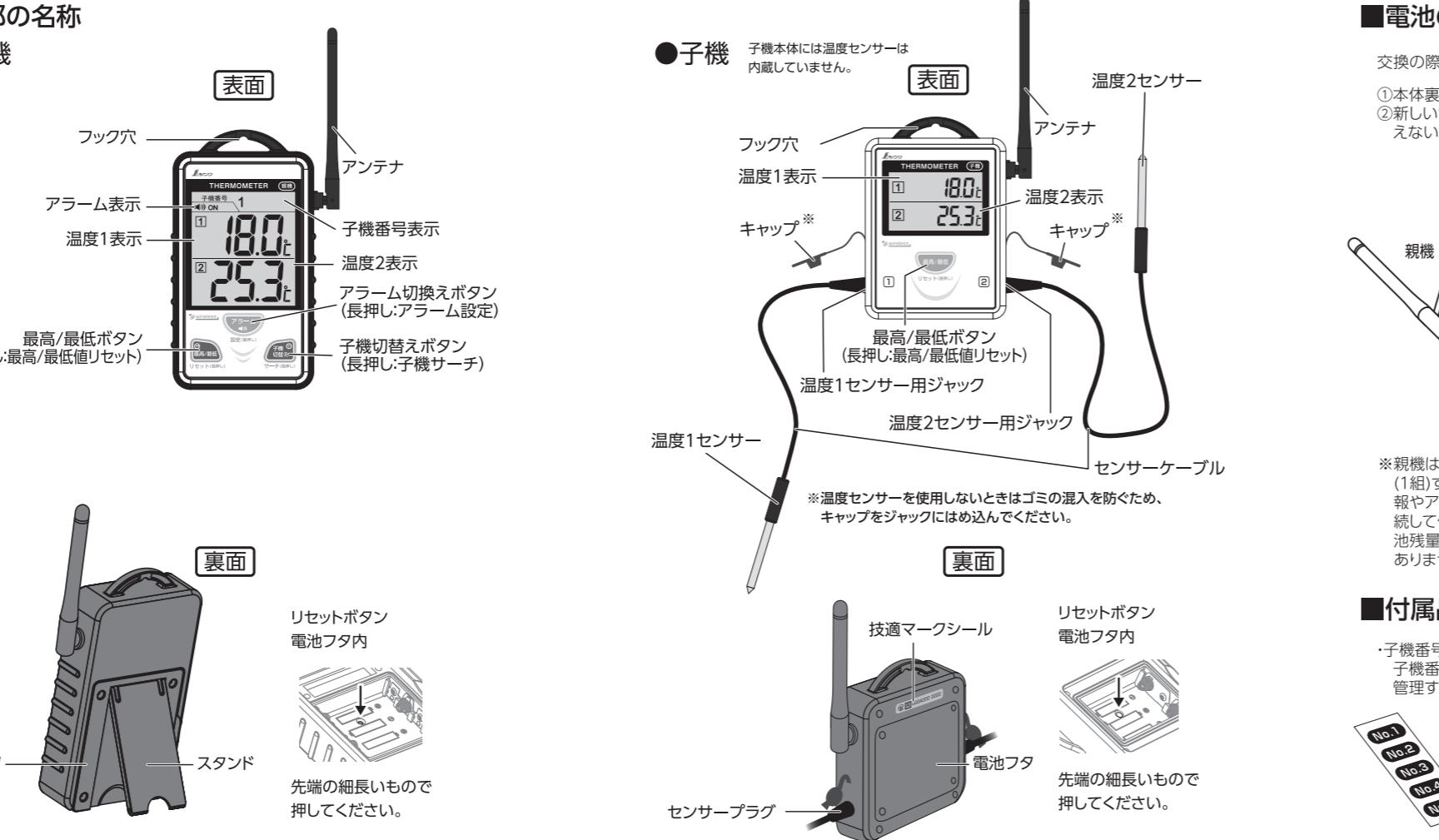


## ■こんなときは・・・

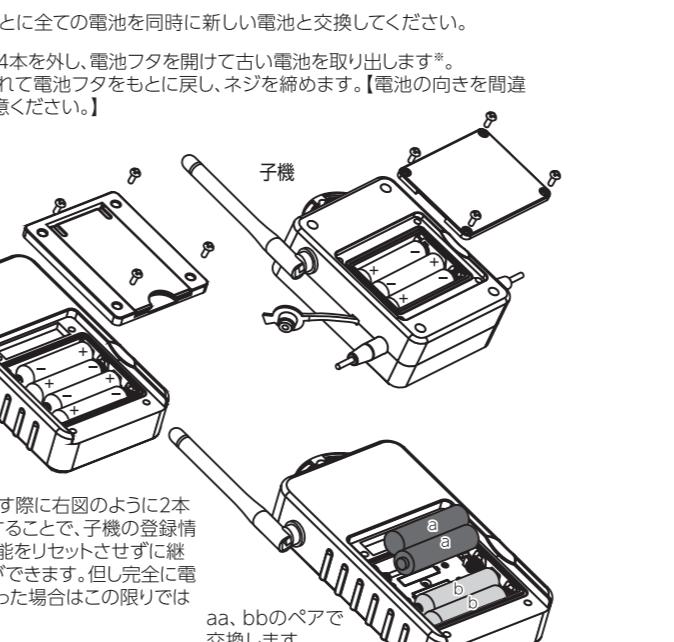


## ■各部の名称

## ●子機



## ■電池の交換方法



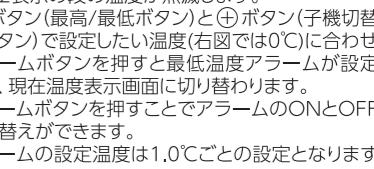
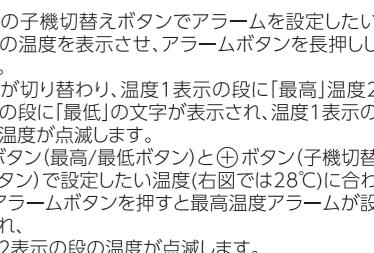
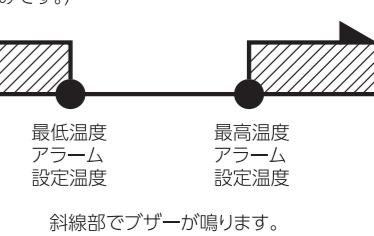
## ■ご使用の前に

親機・子機の液晶保護シールを剥がし、子機に温度センサーを装着します。  
本体裏面の電池ケース内の絶縁テープを引き抜いて温度を表示させてください。

## ■アラーム機能

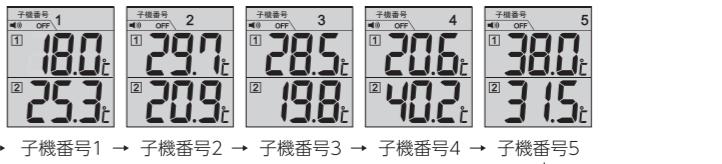
※親機で設定します。

設定温度以上または以下になるとブザーが鳴り、設定温度を外れた子機番号が点滅します。(親機はブザーのみです。)



## ■使用方法

- 親機に子機を登録(詳細は ■子機の登録方法をご覧ください)し、アンテナを上向きにしてそれぞれ設置します。(親機は本体裏面のスタンドを引き出して卓上型として設置するか、フックに紐を通して吊るして吊してください。子機は親機から見通し距離150m以内に設置してください。)
- 親機の子機切替ボタンで親機の測定値と登録された子機の測定値を切り替え表示することができます。親機(子機番号1→2→3→4→5)→親機の順に切り替ります。(子機番号が表示されない場合は親機の測定値を意味します。下図は子機が5台登録されている場合)  
また、最高/最低ボタンでセッティングしてから現在までの間ににおける最高温度・最低温度を表示することができます。



## ■最高温度・最低温度のリセット方法

最高・最低ボタンを長押しすることで表示されている各機器の最高温度・最低温度のリセットができます。親機で子機側のリセットをしても子機の最高温度・最低温度はリセットされません。同様に子機でリセットしても親機の子機番号表示の最高温度・最低温度はリセットされません。

## ■温度表示について

親機・子機ともに1分おきに表示が更新されます。親機の中に表示されている子機の表示は4分ごとに更新されます。

## ■仕様

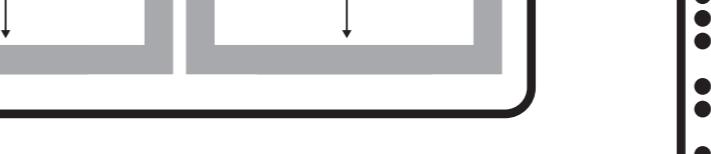
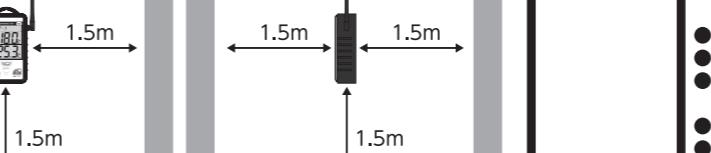
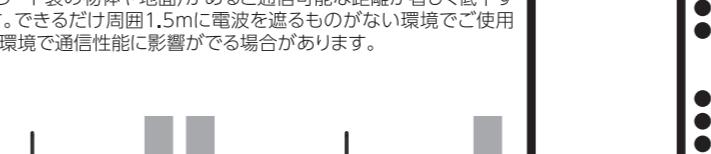
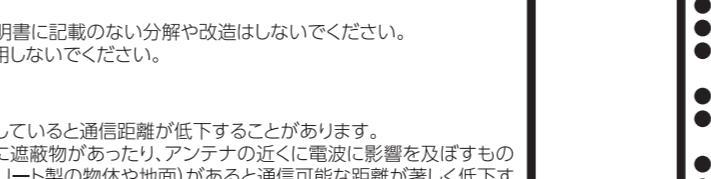
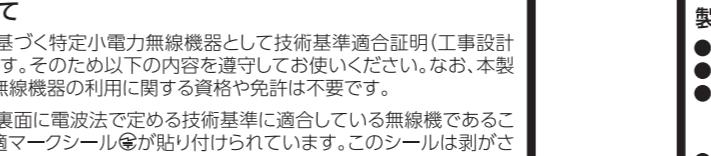
	親機	子機
測定範囲	-5~50°C	-40~90°C
精度	0~50°C ±1°C それ以外 ±2°C	0~50°C ±1°C それ以外 ±2°C
最小表示	0.1°C	-
使用温度	-5~50°C	-
無線設備の種別	-	特定小電力機器
使用電波周波数	-	約 313.625MHz
通信距離	-	最大 150m (見通し距離 <sup>①</sup> )
防水構造	-	本体:- 温度センサー部:IPX7 <sup>②</sup>
電源	単 4 アルカリ乾電池 4 本 (付属の電池はモニター用のみ、寿命が短い場合があります。)	単 4 アルカリ乾電池 3 本
電池寿命	約 6 ヶ月 <sup>③</sup>	約 6 ヶ月
材質	本体:ABS樹脂 液晶カバー:ポリカーボネート樹脂 液晶:ガラス	温度センサー:塩化ビニル樹脂
コード本数	-	2 本
プローブサイズ	-	温度センサー部:φ5×50mm コード長:3m
本体サイズ	175×85×28mm	本体:155×86×35mm
製品質量	180g (電池含)	220g (電池含)

<sup>①</sup> 見通し距離とは親機と子機(結合直線上)に遮蔽物がない環境での通信可能な距離です。(高さ1.5mに設定した状態で性能を確認しています。)親機と子機の間に遮蔽物があったり、アンテナの近くに電波に影響を及ぼすものの(金属製やコンクリート製の物体や地面)があると通信可能な距離が著しく低下することがあります。できるだけ周囲1.5mに電波を遮るものがなく環境でご使用ください。周囲の環境で通信性能に影響がでる場合があります。

<sup>②</sup> IPX7 防水性:一時的(30分以内)に一定水深(1m以内)に水没しても内部に漏水しません。

<sup>③</sup> アラーム機能を使用し、ブザーが鳴ることで電池寿命が短くなる場合があります。

## △ 注意



## △ 注意

